



北見工業大学「現役社長の講話Ⅳ」

スーパー連携大学院コンソーシアム web ニュース
2018年1月22日

●北見工業大学「現役社長の講話Ⅳ」

2017年度「現役社長の講話Ⅳ」

北見工業大学が実施する「現役社長の講話Ⅳ」は、8月23日(水)～25日(金)に開講した。スーパー連携大学院プログラムの受講生として北見工業大学から3名と、同じく北見工業大学の大学院生23名の総計26名の学生が3日間にわたる講義を受講した。

今年の「現役社長の講話Ⅳ」では、北見市を中核都市とするオホーツク総合振興局管内の第1次産業を主として支援し、この地域の振興・活性化を目的に活動している公的試験研究機関3か所を見学し、これらが取り組む支援の内容やこれまでの経験についてお話をいただいた。「オホーツク総合振興局」とは、北海道庁の出先機関のひとつであり、オホーツク海に面した地域(北見を含む18市町村)を管轄している。振興局は北海道内に14局設置されている。

1か所目は、第1次産業が主産業であるオホーツク地域において、第1次産品の高付加価値、地元事業者への技術支援や事業支援を行っている公益財団法人オホーツク地域振興機構北海道立オホーツク圏地域食品加工技術センターを訪問した。吉田雄二専務理事からは、自らの経験を踏まえ、オホーツク地域の地域振興に向けた人と人とのつながりの大切さとその可能性についてお話をいただき、加工技術設備が整う施設見学を行った。

2か所目となる北見農業試験場では、清水基滋場長がこれまでの研究活動で得た研究者としての心構えや、オホーツク地域の気候環境による農作物の耐性やその強化に向けた品種改良などを北見で実施する価値についてお話があった。また品種改良などを手掛けている約100haの圃場も見学し、気候対策だけでなく作業効率を高めるための品種改良など、オホーツクでの農業に適した試験研究が行われている説明を受けた。

3か所目の北見工業技術センターでは、運営協会の理事長である株式会社倉本鉄工所の倉本登社長から、第1次産業地帯におけ

見学・講話	公益財団法人オホーツク地域振興機構 北海道立オホーツク圏地域食品加工技術センター(北見市大正353番地19) 専務理事 吉田 雄二
	地方独立行政法人北海道立総合研究機構 農業研究本部 北見農業試験場(常呂郡訓子府町弥生52) 北見農業試験場長 清水 基滋
	一般社団法人北見工業技術センター(北見市東三輪5丁目1番地4) 運営協会理事長 倉本 登(株式会社倉本鉄工所 代表取締役社長)



北海道立オホーツク圏地域食品加工技術センター見学



北見農業試験場 品種改良等に取り組む圃場見学



北見工業技術センター
木工製品加工シミュレーション設備見学



オホーツク圏地域食品加工技術センター
吉田雄二専務理事の講話



北見農業試験場
清水基滋場長の講話



倉本鉄工所 倉本登社長
プレゼンテーション講評

る工業技術の必要性についてお話があり、その技術の応用力やアイデアの柔軟性が地域にとって大きな力になることをお話いただいた。参加した学生にとっては、地域の産業の地域活性化に向けた取り組みについて肌で触れる貴重な機会となった。

3か所すべての講話、見学が終了した2日目は、オホーツク・ビアファクトリーにて情報交換会を行った。日中の限られた時間の中ではなかなか聞くことができなかった疑問をはじめ、地域振興に向けたこれまでの活動に対する苦勞や課題、またそれらを乗り越えるための自分を支えるモチベーションは何なのかなど、講師とのざっくばらんな懇談が行われた。

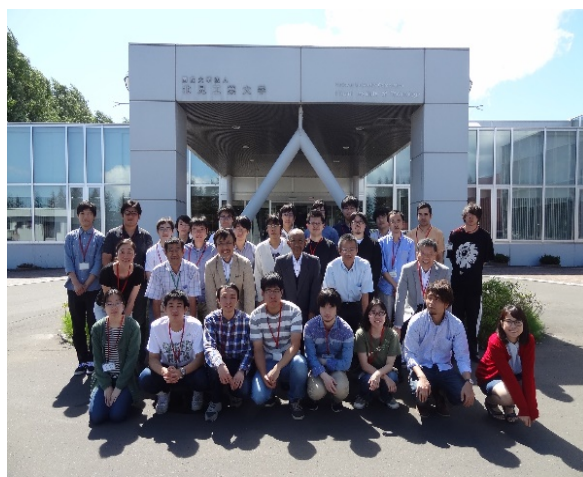
最終日には、受講生によるプレゼンテーションを行った。事前に出されていた課題について2日間の講話と見学を通して考察し、特色ある環境とそれらを反映した産業活動の意味・必要性、産業を様々な立場でリードする者に求められる資質・コンピテンシー、それらを養うために意識すべき自身の課題、北見地域の産業振興に向けた提言などを発表した。「出身地での社会貢献を考えるうえで地域の特徴をよく理解すること」、「地域の良さをもっと活かし情報発信を強化すべき」など、活発な議論が行われた。

今回は、受講生全員が北見工業大学の学生だったが、日ごろなかなか触れることができない地域の活動を目の当たりにし、このオホーツク地域を支える人からの地域への思いやその思いを原動力にした活動について話を聞く機会となり、参加者一人一人がそれぞれに刺激を受けることができる場となった。そして、本講義が目標としている、自身の現状の把握と今後の成長に向けた課題を認識するための地方・地域の環境を見つめる目、考える目を持つことができた3日間となった。

※今回、「現役社長の講話Ⅳ」にご協力をいただきました株式会社倉本鉄工所 倉本登社長(当時)におかれましては、去る10月22日ご逝去されました。ここに謹んでお悔やみ申し上げます。(内島典子 北見工業大学)



プレゼンテーション風景(安藤大智さん)



講師・参加学生・教職員での集合写真